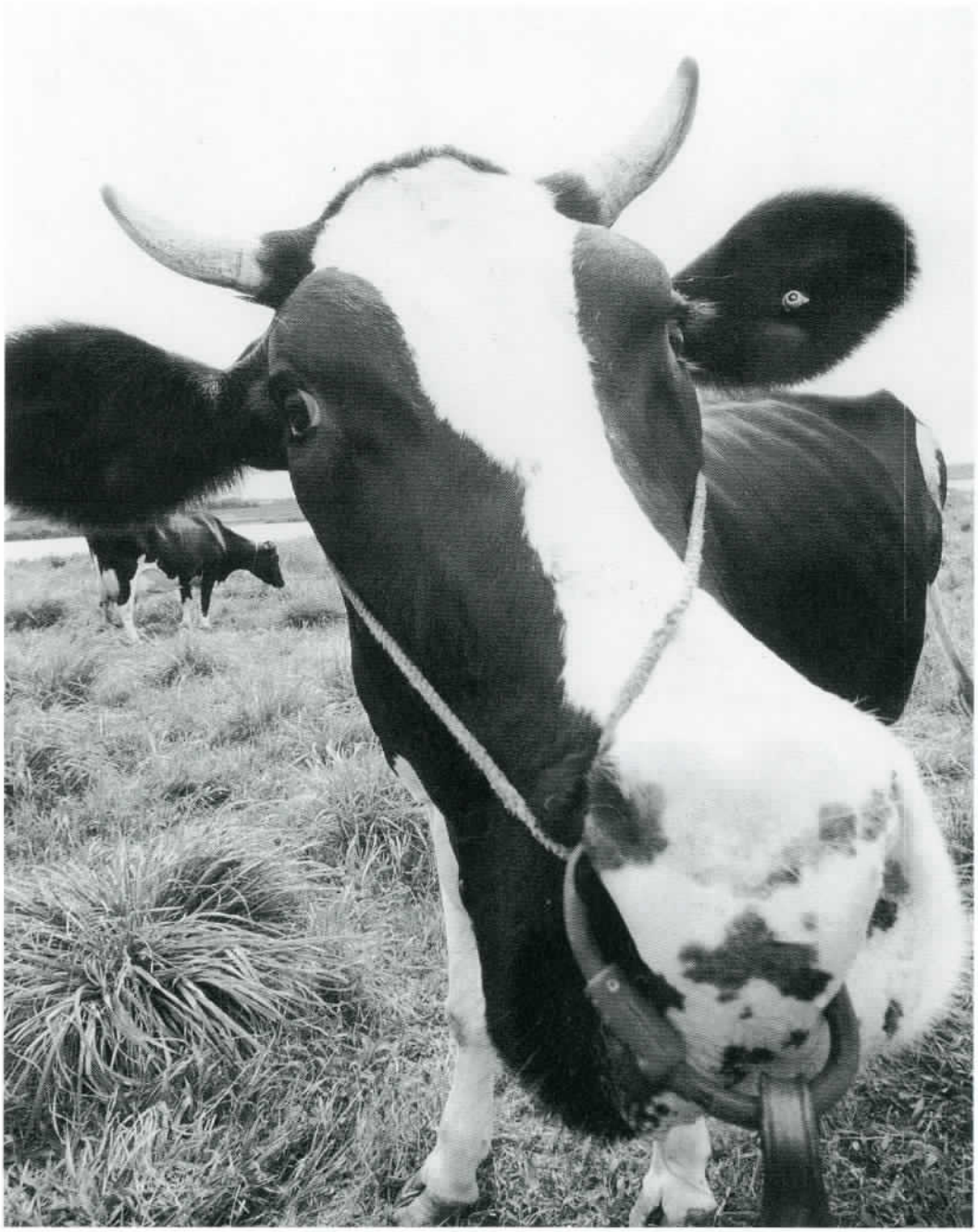
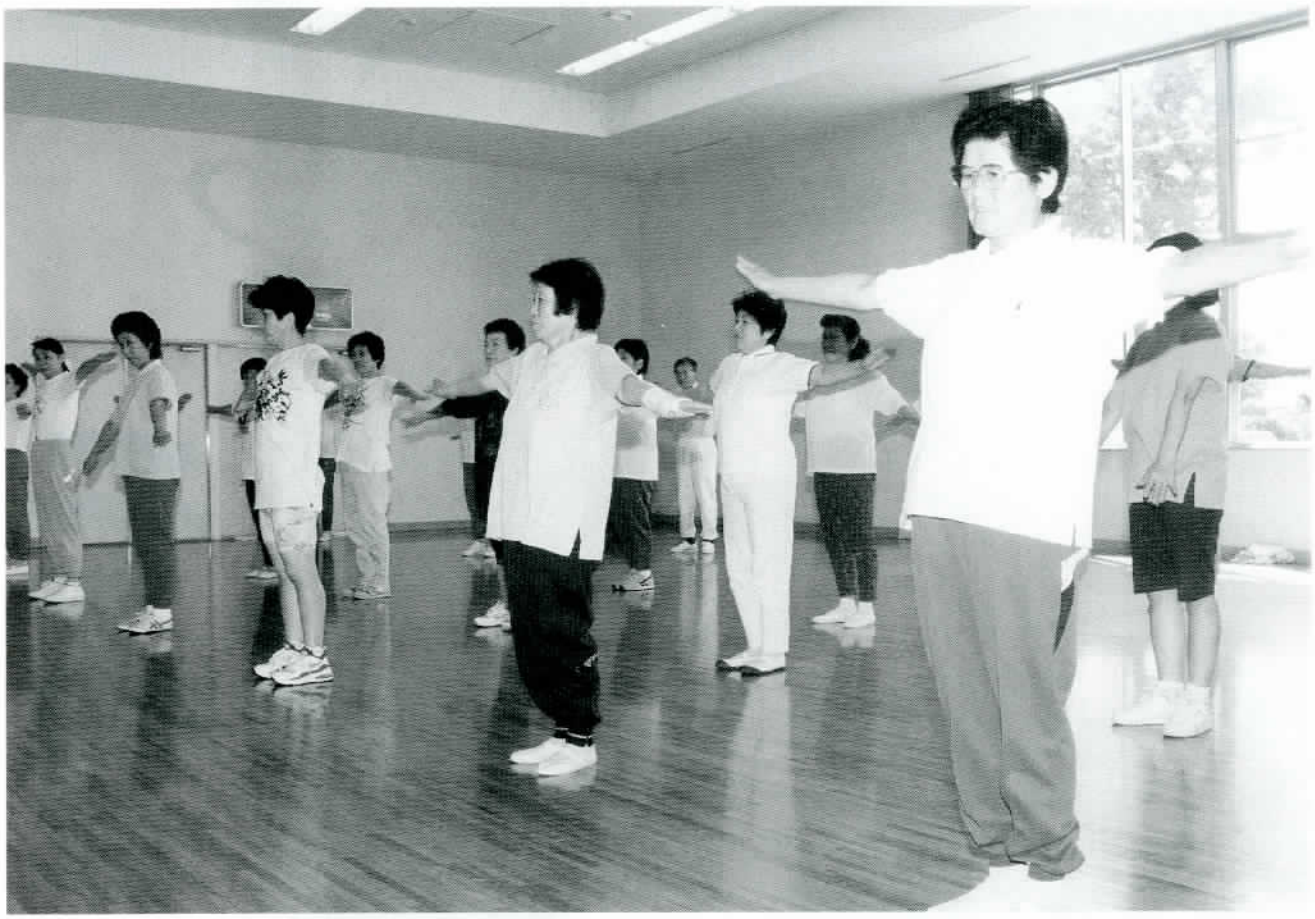
1996
9月号
◇
330

広報 かわち

KOHO KAWACHI



モウ秋だね



▲ 医療費の節減は、日ごろの健康づくりから

国保を支える保険税

7年度の医療費は12億7,606万円

わたしたちが、病気やけがなどで病院にかかる場合、掛かった医療費の一部を支払うだけで医療が受けられます。残りは、国民健康保険が負担してくれます。そして、この国民健康保険の財源は、国や県からの補助金と、わたしたちが納めている国民健康保険税によって賄われています。

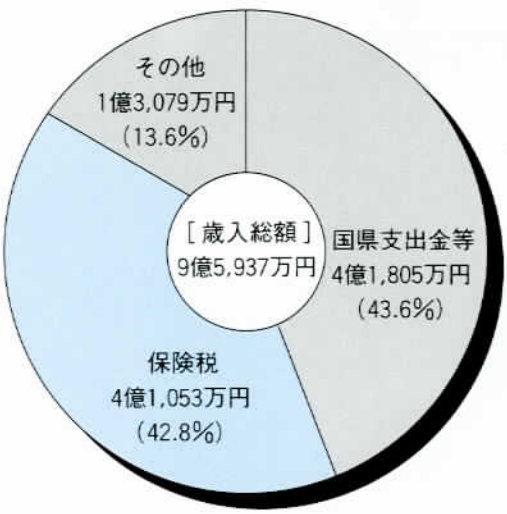
このように、国民健康保険の制度は、わたしたちが病気やけがをしたときに、医療費の負担が少しでも軽くなるよう健康なときにもお金を出し合う（保険税）という、相互扶助を目的とした制度です。

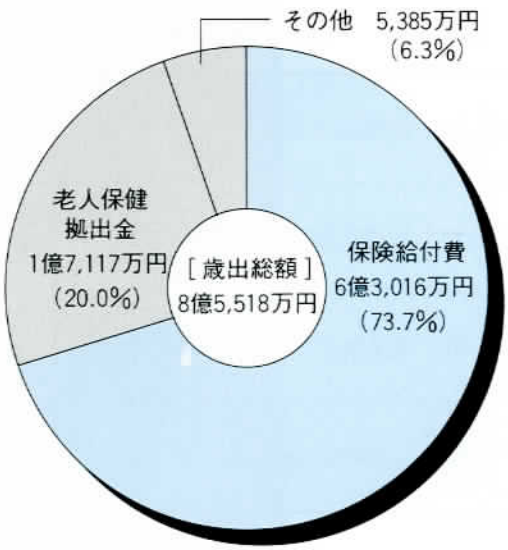
七年度の国保会計決算状況

平成七年度国民健康保険特別会計の決算状況（千円以下省略）を見てみると、支出総額は八億五千五百十八万円でした。このうち、支出の中心の保険給付費（病院にかかったときや出産、死亡時に支払う費用）は六億三千十六万円で、支出全体の七三・七％を占めています。

一方、収入をみると、収入総額九億五千九百三十七万円のうち、わたしたちが納める保険税額は四億一千五十三万円で、収入総額に対して四二・八％を占め、国県支出金の四億一千八百五万円（四三・六％）とともに国民健康保険運営の大きな柱となっています。このように、保険税は、制度を維持するための大切な基盤であり、国や県からの負担と合わせて、わたしたちの健康なくらしを守る重要な財源となっています。

七年度国民健康保険決算状況



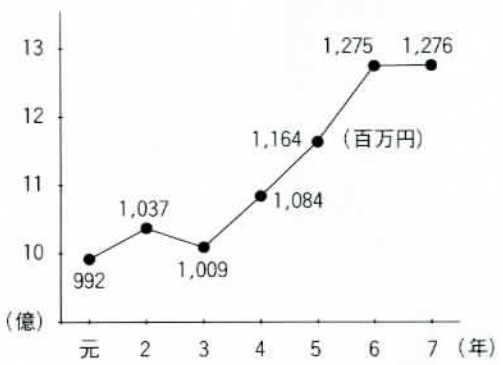


健康づくりで医療費の節減を

ところで昨年度の河内町の医療費は、どのくらい掛かっているのでしょうか。医療費の総額は十二億七千六百六万円で、三年度と比べると実に二億六千七百万円の増額となっています。

また、昨年度の医療費の総額を一世帯当たりに換算すると、平均医療費は約六十七万三千円。一人当たりでは、約二十四万五千円の診療を受けたことになります。同じように、納めた保険税を一世帯当たりと一人当たりに換算してみると、一世帯当たりでは約二十一万六千円、一人当たりでは約七万九千円となります。

次ページの表一は、一世帯当たりの医療費を、掛かった金額別に分けた世帯数を示したも



グー1　医療費の推移

のです。掛かった医療費が三百万円以上の世帯は七十一世帯、一年間に一度も医者にかからなかった健康世帯は、百十三世帯となっています。

医療費が増えれば、保険税も増額しなければなりません。国保財政を維持していくための柱は、わたしたちが納める国民健康保険税です。今後、ますます高齢化が進めば、医療費も必然的に増大することが予測されます。健やかな毎日を過ごすためにも、日ごろからの健康づくりと、疾病の早期発見、早期治療で医療費の節減を図りたいものです。

保険税の算出方法は

本年度の保険税は、八月に確定しました。保険税は、その年に予測される医療費から国、県からの補助金と、わたしたちが負担する金額を差し引いた額を、**所得割**、**資産割**、**均等割**、**平均割**で算出した額の合計で決められます（表―二参照）。なお、課税限度額は五十二万円で昨年と同じです。また、高額医療費の自己負担額は、六万三千六百円です。

国民健康保険制度は、相互扶助制度です。それぞれの収入に応じてお金（保険税）を出し合って、病気やけがなどをしたときの医療費に充てようとするものです。

もし、わたしたちが保険税を滞納したとすると、納めている方の負担が重くなってしまいます。ですから、保険税は納期限内に、必ず納めたいものです。

表―1　医療費別世帯数

医療費	世帯数	医療費	世帯数	医療費	世帯数
10万円未満	365	200万円以上 300万円未満	62	1,000万円以上	1
10万円以上 30万円未満	475	300万円以上 400万円未満	40	小　計	1,856
30万円以上 50万円未満	311	400万円以上 500万円未満	12	無診療世帯	113
50万円以上 100万円未満	372	500万円以上 600万円未満	5	合　計	1,969
100万円以上 200万円未満	200	600万円以上 700万円未満	13	300万円以上の世帯	71

表―2　保険税の算出

所得割	被保険者の所得の7.76％
資産割	世帯の固定資産税の50％
均等割	被保険者1人に対して14,000円
平均割	一世帯に対して23,000円

納めた保険税　支払った医療費

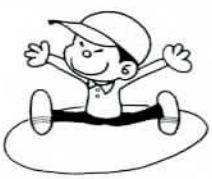
一人当たり

79,100円

一世帯当たり

216,524円

一人当たり



245,870円

一世帯当たり

673,031円

議会だより
―第四回臨時議会―

平成８年第４回臨時議会が８月９日開かれ、一般会計補正予算の審議と、塵芥処理組合の議会議員を選出しました。

八年度一般会計補正予算

歳入歳出予算に、それぞれ十五万円を追加し、歳入歳出予算総額を四十四億三千七百十二万五千円としました。

議員三人を選出

竜ケ崎地方塵芥処理組合の議会議員三人を、次のとおり選出しました。

岡田金男
青野州男
大竹博

老人保健制度

毎月一定の負担のみでお年寄りの健康を支援

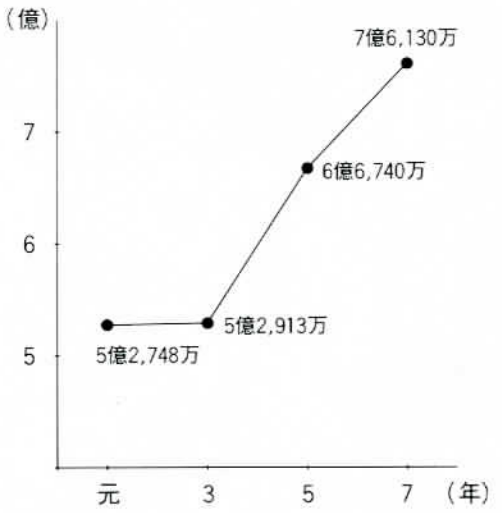
七十歳（寝たきりの場合は六十五歳）以上の方は、毎月一定額の負担金を医療機関に支払うだけで、その月は何度通院しても医療費は掛かりません。

この制度は「老人保健」と呼ばれ、高額な医療費に悩むことのない、安心した老後をおくっていただくための制度です。

老人保健に該当すると、これまで通院のたびに支払っていた医療費は必要なくなります。毎月、最初の診療日に一定の負担額を支払うだけで、その月の医療費は無料になります。

実際に掛かった医療費は、国保制度と同様に老人保健が支払ってくれます。そして、老人保健の財源は、国や県からの支出金のほか町の一般会計からの繰入金などで賄われますが、医療費が増え続ければ、その財政が苦しくなることは国保と変わりありませんので、日ごろから健康づくりに留意し、医療費の節約に心掛けたいものです。

●老人保健医療の推移



☆老人保健医療費の負担は☆

診療を受けたときに支払う一部負担金は、次のとおりです。なお、入院時の食事代は、定額自己負担となります。

	外来（1か月につき）	入院（1日につき）
平成8年4月1日～	1,020円	710円
平成9年度以降	消費者物価にスライド	消費者物価にスライド
	ひとつの医療機関ごとに毎月最初の診療日に支払う。総合病院では各診療科ごと、医科と歯科では別々に支払う。	老齢福祉年金受給者で住民税非課税世帯は、1日300円を2か月間だけ支払う。

◆◇◆ 増えつづける医療費 ◆◇◆

病気やけがなどの治療に使われる医療費ー国民医療費が増え続けています。このことが、国保や老人保健財政をたいへん苦しくしています。

河内町の国保や老人保健の財政を守り、保険税の上昇を抑えるために、医療費をより有効に使うよう心掛けることが大切です。

お医者さんの上手なかかり方
－医療費を有効に使うために－

① 重複受診はやめよう
② できるだけ診療時間内に受診しよう
③ むやみに薬をほしがるのはやめよう
④ 早期発見・早期治療を心掛けよう
⑤ 家庭医をもとう
⑥ 健康診断を受けよう

開通
片巻バイパス

本町を東西に貫く主要地方道取手・東線に、源清田、金江津、長竿につぐ第四のバイパス、「片巻バイパス」がこのほど完成し、八月二十六日に開通式が行われました。

長竿につぐ第四のバイパス

片巻バイパスの開通式は、八月二十六日午後一時四十五分に終点の片巻地先で行われ、午後二時ちょうどに、町長をはじめとする関係者が通行を開始し、新しいバイパスの開通を祝いました。

このバイパスは、長竿につぐ第四のバイパスで、金江津八三七ー二番地地先を起点に、片巻一五一八ー二番地地先を結ぶ延長一、三〇〇mの道路で、この完成により、片巻地区内の通勤時間帯の混雑が緩和されたり、従来の見通しの悪い道路を通らなくてもすむことになります。

また、建設が予定されている首都圏中央連絡自動車道や第二栄橋の完成により、本町の産業・経済などの発展が見込まれます。このため、国道四〇八号線とともに取手・東線は、本町にとってさらに貴重な道路となってきます。

秋の全国交通安全運動

9月21日～30日

あぶない！ 飛び出し 事故のもと

河内町長寿者

（敬称略・平成８年９月１日現在）

☆氏名で変体がなは書き改めました

年齢	氏　名	生年月日	性別	地　区
96	久松ヨシ	M33. 2. 8	女	上金江津
94	鴻巣英一郎	M34.10. 7	男	下町歩
94	上武廣助	M34.10.21	男	手栗
94	荻原トメ	M35. 1. 1	女	小巻
94	荒井はな	M35. 1. 3	女	浄玄
94	野澤ツル	M35. 3.18	女	上組
94	櫻井雄一	M35. 3.29	男	上金江津
94	橋本やす	M35. 5. 5	女	下加納
94	植武たけ	M35. 7.28	女	庄布川
93	長竿竹子	M35. 9.22	女	下組
93	海保三之助	M35.10.27	男	上金江津
93	松川たい	M35.11.15	女	下加納
93	宮本さく	M36. 1. 5	女	中郷
93	櫻井すぎ	M36. 7.24	女	上金江津
92	野澤きよ	M36.11.11	女	四ツ家
92	山本一	M37. 1.12	男	手栗
92	青野サカ	M37. 1.12	女	下金江津
92	高橋ひて	M37. 6.25	女	下金江津
91	沢田けん	M37.10.14	女	中金江津
91	藤間ふさ	M37.10.30	女	平三郎
91	河村九一	M38. 2. 7	男	羽子騎
91	宮本虎雄	M38. 2.20	男	羽子騎
91	大野重五郎	M38. 3. 4	男	上組
91	青野ヨシ	M38. 3.23	女	中金江津
91	鈴木昇	M38. 4.26	男	古通
91	海老原はる	M38. 5. 3	女	砂場
91	島田信治	M38. 5.12	男	平三郎
91	大塚亀松	M38. 6.10	男	広田
91	木村たい	M38. 6.18	女	古河林
91	吉原かの	M38. 8. 9	女	広田
91	町田ふさ	M38. 8.30	女	羽子騎
90	福地チカ	M38. 9.17	女	大鍋
90	広澤伊平	M38.10.18	男	田川
90	江口コウ	M38.10.18	女	下金江津
90	山田キク	M38.10.20	女	小巻
90	小更くら	M38.10.28	女	愛宕町
90	松田重雄	M38.12.11	男	愛宕町
90	酒井丈夫	M38.12.15	男	上金江津
90	石橋四郎	M38.12.27	男	平川
90	石山源馬	M39. 2.15	男	新橋
90	野村ふみ	M39. 2.26	女	田川
90	大野しつえ	M39. 3.25	女	小巻
90	飯塚昇平	M39. 4.13	男	古河林
90	川村はつ江	M39. 6.11	女	竜丁歩
90	玉川トキ	M39. 7. 9	女	下加納
90	小川よしを	M39. 7.16	女	宮渕
90	高安ハツ	M39. 8.15	女	上金江津

いつまでもお元気で!!

長寿者（90歳以上）の方は47人に

九月十五日は、「敬老の日」。今年、町内の七十歳以上（大正十五年三月三十一日以前に生まれた方）のお年寄りは、千五百九十八人（八月一日現在）となっております。これは、町の人口全体の約一三％にあたる数字です。

このうち今年九十歳以上になられた方は、最高齢の久松ヨシさん（九十六歳・上金江津・女性）をはじめ、四十七人（男性十七人、女性三十人）で、昨年と比べて四人増となっています。一方、男性の最高齢者は、鴻巣英一郎さん（下町歩）、上武廣助さん（手栗）、櫻井雄一さん（上金江津）の三人でで九十四歳となっています。また、町一番の長寿カップルは、櫻井雄一さん（九十四歳）・すぎさん（九十三歳）ご夫妻で、二人の年齢を合わせると百八十七歳になります。

ぼくの わたしの 夢

[長竿保育所]

武井　裕樹くん
サッカー選手

植武　政光くん
サッカー選手

大野　裕生くん
ケーキ屋さん

鴻巣　邦彦くん
白バイの運転手

石山　駿くん
パイロット

蛯原　竜人くん
車屋さん

礒部美保子ちゃん
看護婦さん

石井　知佳ちゃん
ケーキ屋さん

大野　実咲ちゃん
幼稚園の先生

岡野　美咲ちゃん
パーマ屋さん

斉藤麻弥子ちゃん
お花屋さん

ふるさとの思い出

秋田県象潟町

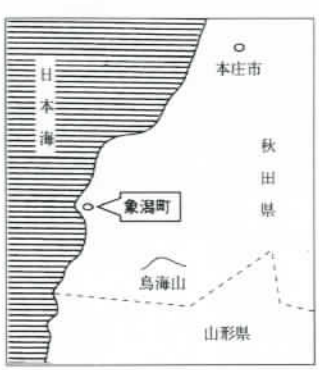
「奥の細道」に登場する町

吉川洋道さん（庄布川）

象潟は、鳥海山の麓、日本海に面した町で、松尾芭蕉が「奥の細道」紀行の際に立ち寄ったことで知られています。昔は、入り江があって、その中に松島のように小島がたくさんあったということです。「奥の細道」で芭蕉は、〝松島は笑うがごとく、象潟はうらむがごとし〟と書いています。

象潟には、高校を卒業するまで住んでいました。鳥海山の麓の町ということで、ちょっと奥に行けばヤマメがいるような所で、森の中には観光客などは、だれも来ないような滝とかがあって、よく友達と遊びました。

毎年五月には、近くの神社で祭りがあるんです。その祭りは無形文化財になっていまして、子どもたちがお面をかぶったり化粧したりして踊るんです。近所の人が指導してくれるんですが、わたしもやったことがあります。小学校のころから高校まで、鳥海山には何度か登りました。でも、頂上までは登ったことがないんです。すぐそこって所までは、登ったんですが。一度は、頂上まで登りたいと思っています。



こちらに住むようになって、まだ、一年とちょっとですが、生活しやすい町だと思います。近くには、銀行もあるしショッピングセンターもあるし、あとは近くに大きな病院でもあれば。これからも、継続して米づくりができるような環境と雰囲気の町であってほしいですね。

お茶の間

諸岡峰子 さん

県の女性海外派遣事業のウィメンズ・ミッションに参加、今月25日からヨーロッパを視察研修。

いろいろな活動に参加し視野を広げたい

ウィメンズ・ミッションへの応募は軽い気持ちからでしたが、選考レポートには、女性の会（旧 婦人会）の活動や女性の会生板支部で毎年行っている、食文化の国際交流会を通して感じたことなどを書きました。

現在の女性の会への参加者は、以前に比べたら少なくなっています。これは、女性の会に限ったことではありませんが、もっと、いろいろな活動にどんどん参加してほしいですね。そうすれば、その活動を通して、その人の視野が広がっていくと思うんです。

わたしも、今回、ウィメンズ・ミッションへ参加するわけですが、事前研修というのがあるんです。そこで、テーマ別にデスカッションをするんですが、ああいう意見の人もいるんだな、こういう考え方もあるんだなと感じたり、また、ほかの市町村に行くと、その市町村のいろいろな活動も分かるわけです。

ですから、わたし自身、今回のことはすごく勉強になるし、視野も広がっていくと思うんです。それと、一緒に参加する方の話を聞いて、河内の地域活動は、ちょっと遅れているように感じました。

今年のウィメンズ・ミッションは、オランダ、ノルウェー、フランスの三カ国に行きます。自由時間のときは、観光地ではなくて、人が生活している様子、普通の生活の見える所に行ってみたいです。すでに、事前研修の段階で、ものの見方が変わってきたので、実際に行ってみると、もっと変わると思います。

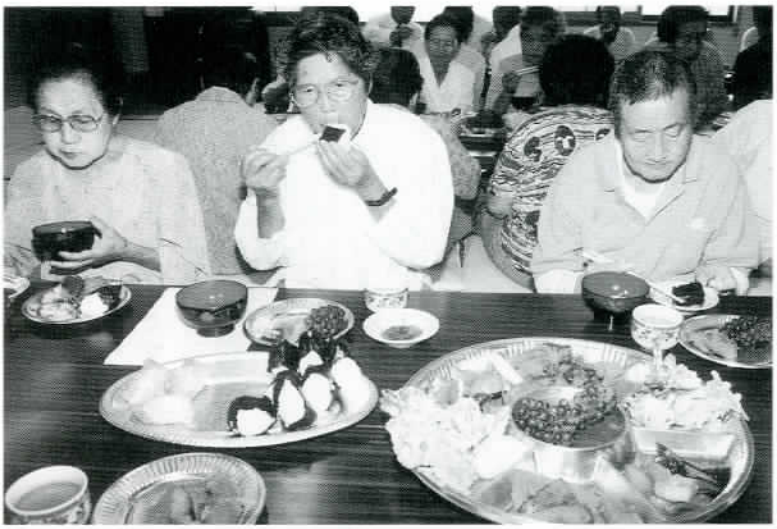
今回は、わたしが選ばれましたが、だれにでもチャンスはあると思います。ですから、どんどんチャレンジして、視野を広げてほしいと思います。

はいく

かわち俳句会

朝霧の晴れてこがねの田面あり　鴻野三郎
運命とは人の知らざる流れ星　吉田四郎
夫好みの辛口そへて茄子の馬　小島とし
紹の袈裟に下駄音しずか盆の僧　篠本しげる
はいり来て出口に迷う秋の蝶　山本かつ
枕辺に句誌重ね置き遠花火　田沼和子
待ち人のあるらし日傘廻してる　四月朔日 四郎
丹精の夕顔ひらき乾杯す　鴻野たけ
諍いし後のむなしさ鰯雲　本橋澄江
送り火に我が子の帰る音さみし　大関さと
白芙蓉合わす唇吾老へり　神崎迪太郎
法師蝉吾をさとすかねんごろに　津根としお
朝顔や花を数える朝餉前　平川和楓
観音の指借りて澄む蜘蛛の糸　飯塚 まさよし
夏つばめ軒をさわがす旅枕　中山千代
夫婦星となり逝く人の安らかさ　岡田みつ
甚平に着替へて今日のくつろぎか　大森つや
蜻蛉いま眩しく生れ川平和　鈴木桐葉
忘れいし友なつかりし盆の道　大野四郎
眠りても耳の聡しき生身魂　田中白茅
甲子園熱血球児の夏終る　諸岡 勇
魚跳んで秋紋広がる川面かな　田口庄司
流れゆく雲のさえぎる夕月夜　石井一江
里の朝香りなつかし茗荷汁　沼崎まさ子
向日葵の咲きつつ小道せまくせり　大塚一重

ズームアップ



みんなで食べるっておいしい

―― 独り暮らしのお年寄りを招待 ――

ふだん、会話を楽しみながら食事をする機会の少ない、独り暮らしのお年寄りの皆さんに楽しいひとときを過ごしてもらおうと、８月３日、福祉センターを会場に食事会が行われた。

これは、社会福祉協議会が主催して行ったもので、当日は下金江津演舞保存会や河内中学校福祉クラブの皆さんによるアトラクションなどもあり、参加した２６人のお年寄りは、楽しく一日を過ごした。

サッカー少年団が町を清掃

七月二十八日、河内サッカースポーツ少年団が源清田地区を中心に、道路や側溝などに捨てられている空き缶などを拾った。

これは、町をきれいにすることはもちろん、地域社会に対する奉仕活動を通して、スポーツマン精神を養おうと毎年行っているものです。

仏像や仏画の価値を調査

町内のお寺や神社などに、貴重な文化財が眠っていないかを調査する、文化財仏像仏画調査が七月三十一日、八月一日の両日行われた。

文化財保護審議会と民俗資料調査会の委員も参加した調査は、茨城大学の田中義恭教授らの手によって行われ、仏像や仏画などについて、その価値を鑑定した。

戸籍の窓
8月届出分（敬称略）

おめでた

赤ちゃん	保護者	地区
翔太	戸島勝巳	上金江津
悠	秋山明	堤向
敦也	大槻勝已	古河林
夏希	伊藤真吾	流作
朱里	木村礼子	下町歩
渚	宮崎幹夫	下加納
佳	坂野清幸	谷
侑也	三浦大司	上金江津
友里加	山内正	中金江津
秀八	田沼浩之	平三郎

おくやみ

氏名	年齢	地区
村野みつ	79	竜丁歩
江崎とめ	82	下町歩
真仲賢治	71	浄玄
川瀬志ま	93	外丸田
海老原照	75	砂場
野村治郎	55	田川
蓮見七郎	63	小林町歩
鈴木うめ	82	十三間戸
大関清吉	84	大鍋
篠塚正	69	砂場

稽古の成果を披露

生板道場などで空手を学んでいるちびっ子たち十五人が、八月一日、三日に大阪市で行われた日本空手協会が主催する全国大会に茨城県を代表して出場し、日ごろの鍛錬の成果を披露した。

飛んだぞ！僕らのロケット

スリー・ツー・ワン・ゼロ！次の瞬間、ロケットが夏空に向かって飛んでいく。

八月二十五日、ペットボトルを利用してロケットを作る、ペットボトルロケット講習会が農業者トレーニングセンターで行われた。

講習会を主催したのは、青少年育成河内町民会議で、ロケットは、ペットボトルを切り張りして作ります。当日は、親子連れ約百四十人が参加し、夏休みの一日を楽しんだ。

8月 町長の動き

■1日(木)町村長自治研究会
■2日(金)庁議、町政モニター会議、入札、稲北地区上水道整備促進協議会総会
■3日(土)独居老人との昼食会
■4日(日)分館長・分館協力員合同研修（～5日）
■7日(水)海外行政視察第一回打合せ会、校長会・教育委員合同研修会（～8日）
■9日(金)軍恩会長来庁、議会全員協議会、臨時議会、水道運営審議会
■12日(月)町内保育所視察
■14日(水)金江津地区子供会盆踊り大会
■17日(土)消防15分団（女性消防団）研修（～18日）
■19日(月)竜ケ崎塵芥処理組合臨時議会、空港公団周辺整備部長来庁、竜ケ崎地区交対協常任理事会
■20日(火)戸籍互審会
■21日(水)教職員県外研修に伴うあいさつ、空港公団理事来庁
■22日(木)下水道運営審議会
■23日(金)県南地区公立幼稚園PTA指導者研修会
■24日(土)保母研修会
■26日(月)片巻バイパス開通式
■27日(火)商工会長来庁、運輸省航空課長来庁
■28日(水)河内産米ブランド化に関する打合せ会議、稲敷広域管理者会議、稲敷広域議会
■29日(木)茨城県戦没者追悼式、議会運営委員会

××× 生板小学校 ×××

新プール建設工事進行中

現在、生板小学校では、新しいプールの建設工事が進んでいます。これは、従来のプールが沈下のために傾いてしまい、プールを使うことが危険になってきたためです。

工事は、六月十八日から始まり、工期は平成九年二月二十八日までで、八月五日には杭打ちの工事が始まりました。工事費は、古いプールの解体費も含めて約一億四千万円です。

なお、今年の夏、生板小学校の児童は、源清田小学校のプールを借りて、泳ぎを楽しみました。

ご相談下さい

――「結婚相談所」――

結婚問題について、その解決を図ろうと、昭和五十七年に開設されたのが、「結婚相談所」です。その間、結婚相談員が中心になって、問題解決に向けて活動してきました。

今回、より一層相談所の活動を推し進めようと、新たに、次の方々が結婚相談員として選任されました。どうぞ、お気軽にご相談ください。

（敬称略）

所長	福田直三郎	金江津四〇四七	八六―一六八一
副所長	大野善康	生板五二四三	八四―三五七七
〃	宮本虎雄	長竿三三三八	八六―二七一〇
〃	雑賀正幸	長竿三八七六	八四―三一五七
〃	加瀬徳太郎	金江津四一九七	八六―三七四五
顧問	藤本勘次	十里一四一	八四―一四二〇
〃	小西芳	生板四五六二	八四―一四〇九
〃	大野光一	生板一二九	八四―一四一六
〃	荒井比呂志	源清田一七八五	八四―一〇三九
〃	小崎政行	羽子騎九	八四―三六七〇
〃	桜井信	金江津三七一五―一	八六―一三七三
〃	糸川洋子	布鎌二九二―一	八四―一九六二
〃	長谷川幸助	下加納一一一九	八六―三四二七
〃	野澤彰	生板七三六	八四―一一七〇
〃	花沢延	竜ケ崎町歩一八二六	八四―三八九三
〃	大野直子	生板五一四四	八四―一三五一
〃	根本つね子	生板七三三四―二	八四―一八一一
〃	後藤徳重	源清田三六〇六	八四―一七三七
〃	沼崎晃	長竿一四六	八四―三三一一
〃	小倉喜美子	長竿二八〇	八四―一二五二
〃	鈴木静	下加納一一八八	八六―一〇〇四
〃	郡司忠兵衛	十三間戸五〇一	八六―一二五三八

チャイムの音が変わります

――防災無線――

防災行政無線の、昼と夕方のチャイム音＝メロディー＝が変わります。

昼は、これまでの「スコットランドの釣り鐘草」から「ヤシの実」に、夕方は「家路」から「夕やけ」に変わります。なお、朝はこれまでどおり「希望の鐘」で変わりません。

町の歴史 あれこれ ⑳

－町史編さん嘱託員　鈴木　久－

ホトトギス派俳人

大野 審雨（しんう）

句碑の建立と盛大な偲ぶ会

去る八月十八日、生板の牧山龍太・龍雄お二方の名により、ホトトギス派の俳人大野審雨（本名・義雄）の句碑が審雨の元屋敷、牧山家屋敷内に建てられました。当日は、審雨のお弟子さんをはじめ、牧山家親族、組合、五十余人が集い、句碑除幕式と審雨を偲ぶ会が盛大に催されました。

句碑に刻まれた句は

浦凪や　浮くも沈むもかいつぶり

一番弟子の田上波浪さんが審雨の思い出を語り、妙行寺大宮孝詮先生が、審雨寄贈の琥珀の数珠を手にしながら、審雨と大宮孝潤師にまつわる話を披露しました。審雨を偲ぶ会食では、成島瓢雨さんから審雨の俳句について詳しいお話がありました。

▲大野審雨夫妻。句集「古稀」扉に掲載のもの

▶八月十八日の句碑除幕式

審雨の生い立ち

審雨は明治二十一年の生れです。父松次郎は牧山家からの分家で、絶家していた大野源右衛門家を再興した人です。審雨は龍中卒業後東京に出て苦学して日本大学をでました。その後鉄道院、朝鮮総督府、新潟の炭坑に勤務、大正八年に満鉄撫順炭鉱に入社、そのころから俳句に興味をもち、虚子選国民俳句に投句を始め、大正十一年にホトトギス雑詠に初入選を果たします。

満州撫順俳壇の大御所

審雨は満鉄参事、撫順炭鉱長秘書主任として、内外から当地を訪ねる有名人の応対を一手に引き受け、高浜虚子をはじめ、菊池寛、北原白秋・川端康成・尾上梅幸ら多くの文化人と知り合うことになります。その豪放磊落、頑固一徹の人柄から、撫順彦左、ホトトギスの三奇人、撫順俳壇の大御所と称されました。

故郷に錦を飾って

審雨は海外生活三十年、三度の帰国のうち昭和四年の二度目の帰国はまさに「故郷に錦」でした。東京では虚子をたずね、水原秋桜子、山口青邨、高野素十らを紹介され、ホトトギス句会に出席、各所で歓迎を受け、郷里生板でも歓迎され、従兄とともに成田、香取、鹿島に詣で、潮来に一泊、翌朝霞ヶ浦を船で土浦に向いました。句碑にある句はその折のもので、撫順にもどってから、奉天に出迎えた虚子から「今度の帰省の句はよかったネ」との言葉をかけられ、自信を強くした句でした。

茨城ホトトギス派の礎に

蒲公英やかなしき平和来りけり

敗戦、無一物で引揚げ郷里本家の従兄の家に仮寓します。

※掃苔や家運傾く吾が罪かな

すでに家は畳んでしまっており、先祖の墓前での述懐です。その後も友人の家や従甥の家に仮寓するという生活が続きました。昭和二十五年、東京、逓信省関係に就職することになり、通勤の関係で龍ケ崎にでて友人川北五羊の伊勢長に間借りし、傍ら東京・土浦・龍ケ崎の俳句グループの指導を生涯続けることになりました。昭和三十二年には俳誌『りんどう』を創刊、三十四年にはオトトギス同人に推薦され、句集『古稀』を出版、多くの門人を育成し茨城ホトトギス派の礎となり、昭和四十二年四月には弟子たちの手により龍ケ崎市の愛宕公園に審雨の句碑が建てられました。

二三人又来て花の雨やどり

昭和四十四年の暮、彼の生涯を優しく支えてくれたサイ夫人が急死、審雨は四十六年三月一一日、突如姿を消しました。弟子たちの懸命の捜索にもかかわらずついに生死は確認されず、この失踪の日をもって没日とされました。八十二年の生涯でした。

※墓参りのこと

☎ガイド

役　　場	㉞2111
水　道　課	㉞2361
つつみ会館	㊱3740
保健センター	㉞4486
学校教育課	㉞3322
生涯学習課（中央公民館）	㉞2843
給食センター	㉞2845
福祉センター	㉞3699

都市計画区域において、その面積が15,000㎡以上のもの、または、のり面や・擁壁の高さが５ｍを超え、長さが10ｍ以上のもので、面積が3,000㎡以上のもの

■届出の時期
着手する３０日前まで

■問合せ先　都市計画課

共済年金を担保に
各種資金を融資

国民金融公庫では、共済年金を受けている方を対象に、住宅、教育、レジャーなどの資金や事業資金に利用できる、年金を担保とする融資を取り扱っています。

■利用限度額　２５０万円以内、ただし、受給年金額の３年分以内

■返済方法　年金の支給金を直接公庫が受け取り返済金に充てます

■申込み・問合せ先　国民金融公庫土浦支店　☎0298－22－4141

こんにゃく入りゼリーによる死亡事故続発

こんにゃく入りゼリーをのどに詰まらせる、窒息事故が増えています。事故に遭わないためにも、乳幼児には与えないよう注意が必要です。

パスポートを
取得するためには

パスポートを取得するときには、次の書類が必要です。

■用意する書類
・一般旅券発給申請書－２通（土浦・取手旅券窓口に用意）
・戸籍抄本または謄本－１通
・住民票（本籍表示のあるもの）－１通
・官製はがき－１枚
・写真（タテ4.5cm×ヨコ3.5cm）－１枚
・身元の確認できるもの－運転免許証など　・印鑑

■申請所
・土浦旅券窓口（茨城県県南地方合同庁舎内）－月曜～金曜日
・取手出張旅券窓口（取手市役所内）－毎週火曜・金曜日

■問合せ先　県南地方総合事務所旅券窓口
☎0298－22－8511 内線200

休日診療当番医

◇江戸崎地区　（市外局番0298）
※は市外局番なし

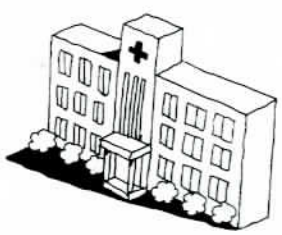
【９月】
22日　竹尾医院　※86-2436
23日　大久保医院　94-2733
29日　江戸崎兄弟医院　92-2345

【10月】
６日　江戸崎病院　94-2611
10日　古橋医院　0299-78-3770
13日　鈴木クリニック　92-3640
20日　池延医院　※87-2070

◇竜ケ崎地区
＊上段が内科、下段が外科です。
＊10月の当番医は未定。

【９月】
22日　山本医院　66-3348
　　中村クリニック　64-6655
23日　横田医院　62-0047
　　菊地整形外科　64-6111
29日　吉沢胃腸科医院　66-0977
　　さくらクリニック　65-1211

＊診療を受ける際は必ず電話で確かめてください。



'96　10月のゴミ収集カレンダー

資源回収日		燃えないゴミ収集日	
A地区	8、22	A地区	17
B地区	9、23	B地区	
C地区	24	C地区	
D地区	1、15、29	D地区	3、31
E地区	2、16、30	E地区	

燃えるゴミの収集日		粗大ゴミの予約収集日
A地区 B地区 C地区 D地区 E地区	毎週月曜日と金曜日	全地区 ■10月中に粗大ゴミの予約をされた方は、11月２日に収集します。

■問合せ　都市計画課環境衛生係　☎84－2111 内線155、156

９月の納税

◇ 国民年金保険料　６期 ◇

◇ 豊田新利根土地改良区水利費　２期 ◇

徴収日は、９月30日です。

健康・医療

難病・膠原病の医療相談

竜ケ崎保健所では、難病医療相談、膠原病医療相談を行います。

■難病医療相談

日　　時　１０月９日（水）

相談内容

・日常生活や介護について

・医療費、福祉などについて

申込み・問合せ

竜ケ崎保健所 ☎62－2161

■膠原病医療相談

日　　時　１０月６日（日）

申込み・問合せ

膠原病友の会茨城支部

☎029－254－6776

町の人口と世帯

平成８年９月１日現在

人　口	12,163人	（＋ 9）
男	6,001人	（＋ 4）
女	6,162人	（＋ 5）
世帯数	3,125戸	（＋ 5）

子宮がん・乳がんの集団検診

保健センターでは、子宮がんと乳がんの集団検診を次のとおり行ないます。料金は無料です。

■対象者

原則として３０歳以上の方

■検査方法

子宮がん－集団検診車による細胞診

乳がん－問診、視診、触診

■申込み・問合せ先

保健センターまで　☎84－4486

月　日	場　所
９月25日	つつみ会館
９月26日	つつみ会館
10月４日	保健センター
10月７日	西共同利用施設
10月８日	福祉センター

生活

秋の行政相談週間

国の役所やＮＴＴ、ＪＲ、公団などの特殊法人が行っている仕事について、要望や苦情はありませんか。行政相談は、皆さんの行政に関する要望や苦情を、皆さんと関係機関の間に立って、お互いに納得できる解決ができるよう助力する制度です。

この制度を多くの方に知っていただくために、10月13日から19日までを「行政相談週間」として、各種の行事を行います。当町では、つぎのとおり行政相談所を開設します。

■日　時　10月15日（火）

午前10時から午後３時

■会　場　西共同利用施設

■担当行政相談員

小口英治さん　☎84－2639

■問合せ先　総務課

なお、小口さんは上記に限らずいつでも相談に応じますので、お気軽にご利用ください。

大規模行為の届け出について

潤いと安らぎのある景観づくりを進めるため、県では大規模な建築物を新築しようとするときは、知事に届け出をしなければならない「景観形成条例」を制定していますが、今年10月からは、大規模な増改築などについても、知事に届け出をすることになりました。

■届け出をする大規模行為

◎建築物の新築、増・改築、移転、外観の変更で、次のいずれかに該当する行為

・高さが９ｍを超え、延床面積が2,000㎡を超える建築物

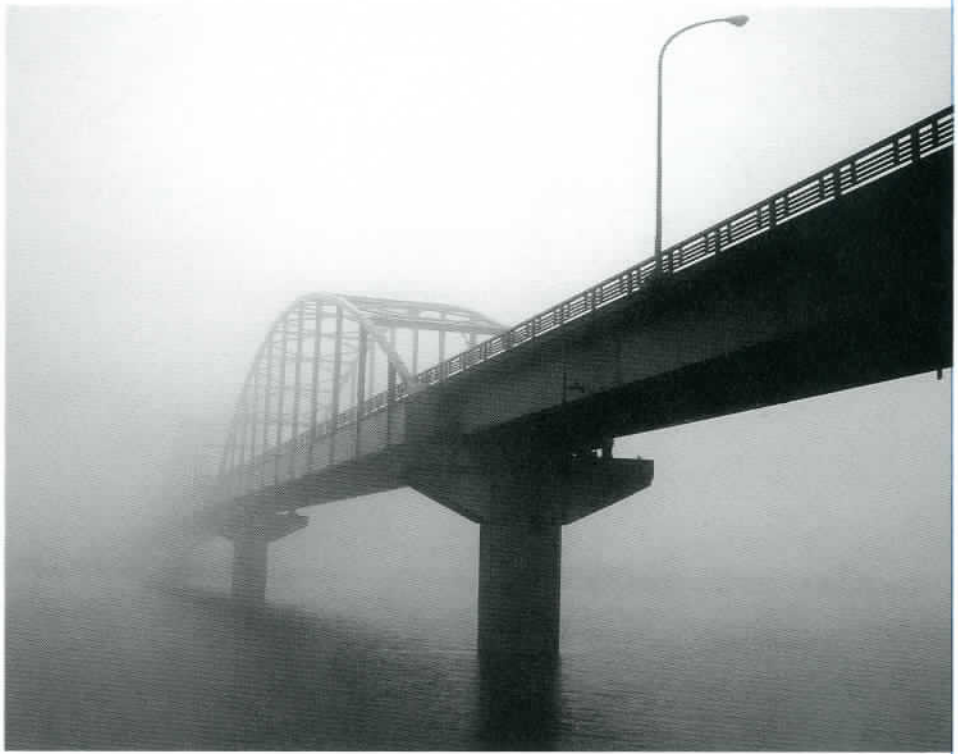
・都市計画法第８条第１項第１号に規定する都市計画区域において、高さが31ｍを超える建築物

・都市計画法第５条第１項に規定する都市計画区域のうち、用途地域を除く区域において高さが20ｍを超える建築物

◎工作物の新築、増・改築、移転、外観の変更で、高さが15ｍを超える建築基準法施行令で規定する工作物、ただし、擁壁にあっては高さが５ｍを超えるもの

◎土地の形質の変更で、都市計画法第５条第１項に規定する

ふるさとスケッチ



霧の長豊橋

昭和43年に完成した長豊橋。それまで、人々の重要な〝足〟だったのが渡し船で、かつて町内には、12の「渡し」がありました。特に、対岸に駅のあった藤蔵と金江津の渡しは、町内交通の要衝でした。

■平成８年９月15日発行　■編集　河内町秘書広聴課

〒300―13　茨城県稲敷郡河内町源清田1183

☎0297(84)2111